

# 9月全学連大会へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2016年8月27日  
No.399

Tel 03-3651-4861  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/



## 全学連京大派遣団からの報告

### ●8月25日(木)

まず11時から百万遍で街頭宣伝。署名は集まっている。ビラは  
けも良かった。

14時より集合して提出行動。ここまでの署名は1211。初めはな  
んかバターを熱いナイフで切るような感覚になりそうな雰囲気だっ  
たが、行動時になって当局も本腰入れて対応し火花を散らした。

署名は受け取らない、被処分者は立ち入るな、公開もするな、  
という具合だった。この担当職員も人間を罷めたと見える。

1時間ほどの押し問答で、結果的には受け取らなかった。論だ

けのリベラルの行き着く先はこれだ。ヒトラーがやったように  
根絶したい存在だ。

ただ学生の注目はすごいもので、ガンガン討論ができ、見に来  
たうちの一人が行動しているところにいる、というほどだった。

また、当局は全く(我々と)関係ない学生まで制止する場面も  
あった。あまり獲得されてはいなかったの、ある程度の行動の  
余地は(手練手管的に)あったかもしれない。とはいえ勝利的に  
うち抜かれた。

次は京都デモ。三条大橋から円山公園まで、大きな注目で成功  
した。沿道の反応も概ね良かった。

取り敢えず大会まで突っ走る。【HT】

## 全学連第77回定期全国大会

◆京都大学4学生への「無期停学」処分粉碎!

◆改憲・朝鮮侵略戦争阻止の大学ストライキを!

9月1日(木)~2日(金) 東京・浜町区民館にて

両日とも午前9時半開始

参加費用=1000円(会場代、資料代など) ※宿泊費は除く



## ●8月26日(金)

昨日の署名提出行動-京都デモの熱気も冷めないなか、本日は夕方に三条河原町で街頭宣伝を行った。また、この間論議になった学生との交流も圧倒的に進んでいる。

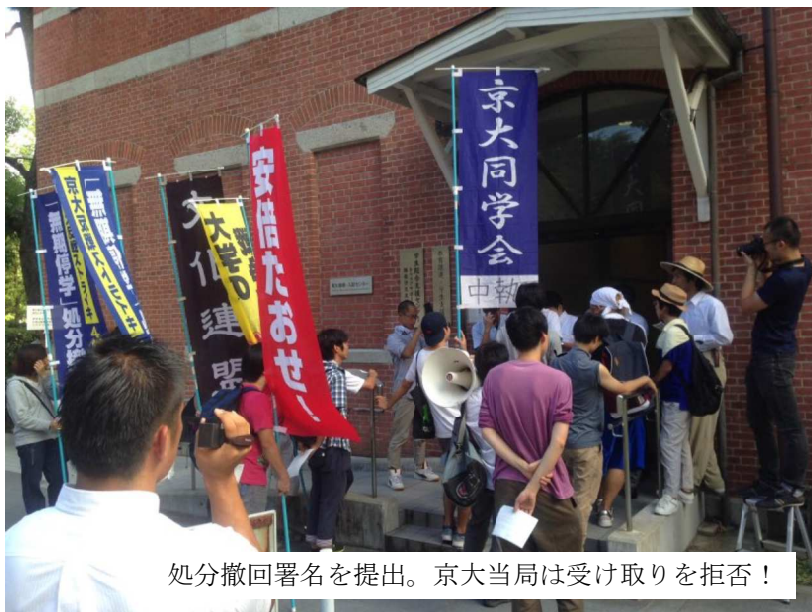
昨日のデモでの高揚もあったのか、たった1.5時間で署名27が取れた。また学生との重要な結合もあり、大会に向けての地熱は高まっている。

繋がった学生は被災地の出身で、バリスト弾圧に対して、素直に衝撃を受け、このあり方に対して疑問をもち署名してくれた。重要なのは、大学支配が何か特定の場所で起きているのではないということ、新自由主義の破綻が誰の目にも明らかになっていることだろう。だから誰もが今の大学はおかしいと感じている。既成左翼の腐敗と安倍政治の現場形態をちゃんと提起し、このあり方を具体的に拒否する選択肢が我々だ、という展開は重要だろう。

【HT】

## ◆新入生の全学連大会結集アピール

過剰生産が示した再生産中心制の限界と、現存の生産諸関係は生産力の発展の桎梏になっている事が明らかになっていて、資本主義が行き詰り、矛盾が表面化している。しかし、分業や情報化が進んでいる社会においては疎外が益々不明瞭になってきている。もしその疎外は本当に表面化していたら、労働者の間に階級意識が広がり、階級闘争が起こるはずだが、今日ほど階級闘争の少ない時代は今まであった事がない。誰でも資本主義の矛盾を知って



処分撤回署名を提出。京大当局は受け取りを拒否！



クスノキ前出発の京大校内デモを貫徹！

いるが、そういう矛盾が生み出す疎外については知らないという事は現代の特徴である。しかし、資本主義を乗り越えるには疎外の理解が不可避的であり、人民が疎外に気が付くまでに資本主義が崩壊するなんて有り得ない。だからこそ、疎外について勉強し、現段階の新自由主義に相当する疎外を新しく分析しなければならないと思う。大学という環境の中でそういう分析が出来るのは全学連しかない。

また、ブルジョワ社会民主主義の日本共産党や、他の「左翼」と名乗る反動勢力は焦点を限定的な問題ばかりに当て、解決は経済の制限にあるという非常に幼稚で浅い分析を恥じなく自慢している。しかし、問題はそれらの問題自体にあるのではなく、それらの問題を作り出す体制にある。原因である資本主義の枠内に解決があるなんて有り得ないのである。風邪を治すには鼻水の薬では足りず、ウイルスを無くす必要があると同様に、社会的な問題を解決するには、改良主義的な政策では足りず、根本的な原因である資本主義を無くすより他ない。「帝国主義論」でレーニンが示した様に、資本制経済が強制的に引き延ばしている生産諸関係が高い段階の生産力にあまりにも合わなくなってしまった結果、その生産力を低める戦争が起こるのだ。過剰生産、社会格差、搾取の拡大、恐慌など資本主義の様々な矛盾が表面化している現代においては資本主義の崩壊が近く見える。しかし、同じ近さに戦争も見える。だから、戦争の悪循環を阻止するには資本主義の打倒、そして共産主義の建設以外にない。つまり、労働者階級が起こす革命と、プロレタリア独裁という事だ。全学連大会に参加して、日和見主義が支配する現代政治世界の中で正しい理解を深め、大学で更に広げていく事を楽しみにしている。

## 国境をこえた団結で朝鮮侵略戦争と労働法制改悪阻止へ！

### 11・6全国労働者総決起集会

11月6日(日) 正午 東京・日比谷野外音楽堂

### 民主労総11・12労働者大会

11月12日(土) ソウル

<呼びかけ> 全国民主労働組合総連盟ソウル地域本部(民主労総ソウル地本) / 国鉄千葉動力車労働組合(動労千葉) / 全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部(関生支部) / 全国金属機械労働組合港合同(港合同)

